

1. 総会

(1) 第1回総会

日 時	令和6年5月27日(金) 13:30～15:00	会 場	上越文化会館 中会議室
出 席 者	会員10人、市（事務局）7人		
主な議題	・ 令和5年度 of 取組状況について ・ 第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について ・ 地方創生推進事業補助金について ・ 次期総合戦略の策定について ・ 意見交換		

(2) 第2回総会

日 時	令和6年8月28日(水) 13:30～15:00	会 場	上越市役所 401会議室
出 席 者	会員10人、市（事務局）6人		
主な議題	・ 次期総合戦略の基本方針（案）について		

(3) 第3回総会

日 時	令和6年11月25日(月) 13:30～15:00	会 場	上越市役所 401会議室
出 席 者	会員11人、市（事務局）6人		
主な議題	(1)上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和7年改訂版）（案）について (2)第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について		

2. 部会

(1) 第1回部会

	しごとづくり部会	結婚・出産・子育て部会	まちの活性化部会
日 時	令和6年7月26日（金） 9:30～11:30	令和6年7月29日（月） 9:30～11:30	令和6年7月30日（火） 14:00～16:00
会 場	上越市役所401会議室	上越市役所402・403 会議室	上越市役所402・403 会議室
出席者	参加者19人 市（事務局含む）14人	参加者10人 市（事務局含む）15人	参加者25人 市（事務局含む）22人
主な議題	・次期総合戦略の策定について ・人口減少の状況等について ・グループワーク		

(2) 第2回部会

	しごとづくり部会	結婚・出産・子育て部会	まちの活性化部会
日 時	令和6年10月24日（木） 9:30～11:30	令和6年10月25日（金） 9:30～11:30	令和6年10月23日（水） 9:30～11:30
会 場	上越市役所401 会議室	上越市役所401会議室	上越市役所402・403 会議室
出席者	参加者12人 市（事務局含む）20人	参加者10人 市（事務局含む）14人	参加者19人 市（事務局含む）29人
主な議題	・次期総合戦略の基本方針について ・次期総合戦略の具体的施策、基本的な考え方の変更案について ・次期総合戦略の計画期間内に実施予定の事業について		

第7次総合計画の将来都市像
「暮らしやすく、希望あふれるまち 上越」

第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略
(令和7年度～令和11年度)

①人口減少傾向の緩和

②人口減少社会でも持続可能なまちの形成

「第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和7年2月策定)
「第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和2年2月策定)
「上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成27年10月策定)

【全体目標】
若者・子育て世代にとって「選ばれるまち」
「住み続けたいまち」の実現

【将来人口の目標】
合計特殊出生率1.68以上を目指しつつ、令和22年：約15万1千人以上、令和42年：約11万4千人以上の人口を維持する。

【各政策分野の目標、取組の方向性】

しごとづくり
「安定的で魅力ある雇用を創出する」
▶地域産業の活性化
▶多様な働く場の創出

結婚・出産・子育て
「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を
実現しやすい環境を整える」
▶仕事と生活が調和した社会の形成
▶結婚・出産・子育ての希望を実現しやすい
環境づくり

まちの活性化
「時代に合った地域を形成し、地域間連携を
活発化させる」
▶多様な地域特性の磨き上げと活用
▶地域活動の担い手確保と活性化
▶地域と地域を結ぶつながりの強化
▶交流人口の拡大による自立したまちづくり

UIターンとまちの拠点性・担い手づくり
「多様な人の流れやまちを担う人を創出する」
▶若者等の定住・UIターンの促進
▶まちの総合力の強化による求心力の向上
▶まちを担う若者人材等の育成と交流

「産・官・学・金・労・民」の多様な担い手による取組
「上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会」

各政策分野の考え方に反映

【5つの強化の視点】

- ①若者への取組の強化
⇒若い世代を対象とした施策や、人材育成・確保
- ②デジタルを活用した課題解決
⇒デジタル技術の活用やデジタル化社会への対応
- ③訴求力の高い情報発信
⇒市内外への情報発信の強化と実感の向上
- ④マッチングの強化
⇒人や団体の引き合わせ、主体間での連携の促進
- ⑤人口減少社会への適応策の強化
⇒人口減少社会にあっても持続可能な社会の形成

脱炭素化の推進
外国人市民との共生

- (1)上越市の人口減少の状況
・人口減少の「緩和策」のみならず、人口減少社会にあっても、まちを持続・発展させるための「適応策」の強化が必要
- (2)社会経済環境の変化等
・あらゆる分野でのICTの活用や、脱炭素社会の実現に向けた取組が必要
- (3)各具体的施策の進捗状況等
・「しごとづくり」、「結婚・出産・子育て」は、課題に応じた取組の強化が必要
- (4)若者世代、高校生アンケート
・結婚を希望する人に対する支援として、「出会いの場づくり」が必要
・出産・子育てがしやすい実感を高めるための取組が必要
・各政策分野でのデジタル技術の活用が必要
- (5)上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会における主な意見
・中小企業や農業者、地域の活動団体等の担い手、後継者の確保が必要
・企業のDX化、GX化の促進が必要
・企業情報、地域資源等の情報発信、魅力発信の強化が必要
・若者同士の自然な出会いの創出が必要
・見やすく、分かりやすい子育て情報の発信が必要
・社会全体でワーク・ライフ・バランスや子育てを考える意識啓発が必要
・若者団体がチャレンジしやすい環境づくりが必要
・まちづくりに取り組む団体同士や地域との交流、連携の推進が必要
・若者や新たな団体、人材が地域に入りやすい環境づくりが必要